**「みんなで話そう―看護の出前授業」**

**申 込 書**

**ご入力後、下記アドレスへお申し込みください。**

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 学校名
 | 　　　　　　　　　　立 |
| 1. 担当者名
 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　教科：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　役職： |
| 1. 連絡先
 | 住所：〒 |
| 電話： 　　　（　　）　　　　　　　　FAX：　　　（　　） |
| Eメール： |
| 1. 対象学年・人数
 | 第　　　学年 □希望者のみ　□全員 | 参加対象人数　　　人 |
| 1. 科目・ねらい
 | <科目>  | <ねらい>　(例1：進路の動機付け　例2：命について考えさせる)  |
| 1. 実施希望日・時間
 | 第1希望 | 　　　月　　　日（　　）　　　時　　分　～　　時　　分（全　　分） |
| 第2希望 | 　　　月　　　日（　　）　　　時　　分　～　　時　　分（全　　分） |
| 第3希望 | 　　　月　　　日（　　）　　　時　　分　～　　時　　分（全　　分） |
| 1. 授業内容の希望

※より具体的な希望があれば、下欄にお書き添えください | ご希望の内容に🗹をつけてください（複数回答可）□看護職の仕事（仕事内容・魅力、患者とのエピソードなど）□看護職への道（資格の取り方、看護職になるための進路など）□いのちの大切さ、こころとからだの話□簡単な看護技術の体験（聴診器で心音を聞く。血圧や脈を測るなど）□そのほか（詳細は下欄にお書き添えください）※授業に関するご要望についてご自由にご記入ください(例1)看護師を目指す生徒が増えています。同時に現実を知らないまま目指している生徒もおり、ミスマッチが発生しないよう、仕事の厳しさとやりがいをしっかりと分からせたい。(例2) 例年助産師さんに出前授業に来ていただき、「生命の誕生」命の大切さについて、思春期の身体の変化についての話をお願いしています。赤ちゃんのお腹での動きなどの話を聞き、子ども達は感じる事が多いようです。助産師の仕事、自分と仕事とは、命を扱う仕事についてキャリア教育としての話も希望します。 |
| 1. 取材対応について
 | 地元紙などからの取材に応じた場合は記事などを報告書と一緒にお送りください |
| 1. 講師の交通費
 | 交通費：実費【￥　　　　　　】まで支払い可能 |
| 1. そのほか

(希望、連絡など） | 既に講師に直接依頼をしている場合は記載をお願いします（2023.5.31追記）（例1：保護者も一緒に参加したい　例2：職業体験の1日行事の中で実施したい など） |
| ※ご記入いただきました情報や、出前授業後にご提出いただく実施報告の内容は「看護の日・看護週間」事業の広報活動でのみ利用させていただきます。 |
| **申し込み・問い合わせ先：　(公社)静岡県看護協会　静岡県ナースセンター**TEL　054-202-1761　E-mail　shizuoka@nurse-center.net |